



東京産業保健総合支援センター研修案内(令和3年11月)

- ◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。
 ◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。
 ◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyosjohas.go.jp

◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施していません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更いたしました。

お1人様、月1回のみの受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

日医認定産業医研修(令和3年11月開催分) 申込受付日時 早見表

申込受付日時		研修日時		研修テーマ	単位
10月12日(火)	10時～	11月2日(火)	14時～16時	職場の感染症対策～新型コロナウイルス対策を中心に～	専門2
	10時30分～	11月9日(火)	14時～16時	働き方改革と快適職場～産業保健に関する最新のトピックスについて解説します～	更新2
10月13日(水)	10時～	11月10日(水)	14時～16時	石綿関連疾患診断技術研修	専門2
10月14日(木)	10時～	11月11日(木)	14時～16時	労働災害と産業医～労働災害について産業医の知っておくべきこと～	更新2
	10時30分～	11月25日(木)	14時～16時	事業場における治療と仕事の両立支援	専門2
10月15日(金)	10時～	11月12日(金)	13時30分～16時30分	作業環境測定方法	実地3
	10時30分～	11月19日(金)	14時～16時	職場のメンタルヘルスにおける依存症	専門2

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
11月2日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 10月12日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了	職場の感染症対策～新型コロナウイルス対策を中心に～ 産業医の業務として職場の感染症対策の重要性が増しています。これには季節性インフルエンザなど日常的に発生する感染症だけでなく、現在流行中の新型コロナウイルス感染症についても十分な対策を構築しておく必要があります。本研修では国内の職場や海外派遣労働者にリスクのある感染症対策の最新情報を解説します。	濱田 篤郎	生涯・ 専門2	24
11月9日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 10月12日(火) 10時30分～ 定員に達し次第 受付終了	働き方改革と快適職場～産業保健に関する最新のトピックスについて解説します～ ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・ 更新2	24
11月10日(水) 14:00～16:00 申込受付日時 10月13日(水) 10時～定員に 達し次第受付終了	石綿関連疾患診断技術研修 石綿関連疾患に関する診断・治療について未経験の医師を対象に、石綿に関する一般的知識、石綿ばく露歴の把握方法、石綿関連疾患の診断及び労災補償制度等について解説します。	横浜労災病院 アスベスト疾患 ブロックセンター長 小澤 聡子	生涯・ 専門2	24

<p>11月11日(木)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 10月14日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>労働災害と産業医～労働災害について産業医の知っておくべきこと～</p> <p>産業医は労働者の健康をどう確保するかが職務であり、そのために行うべきことが労働安全衛生法に定められています。しかし、過労死や精神障害をはじめとした職業性疾病はそれが業務上であれば労働災害となります。そして、労働災害の発生の仕組み、災害防止の原則、取り組むべき対策には基本的事項があります。負傷(けが)でも疾病(病気)でもその原則は同じです。今回はその原則を産業医の知っておくべきこととして解説していきたいと思います。</p>	<p>中山 篤</p>	<p>生涯・更新2</p>	<p>24</p>
<p>11月12日(金)</p> <p>13:30～16:30</p> <p>申込受付日時 10月15日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>作業環境測定方法</p> <p>本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。</p>	<p>市川 英一 岩崎 毅</p>	<p>生涯・実地3</p>	<p>16</p>
<p>11月19日(金)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 10月15日(金) 10時30分～ 定員に達し次第 受付終了</p>	<p>職場のメンタルヘルスにおける依存症</p> <p>人は、気持ちに余裕がなくなるとストレス発散なのか嗜癖に陥り易いものです。例えば、アルコール、薬物、異性やギャンブルなどに。職場のメンタルヘルス問題の背景にも、依存(症)が隠されているかもしれません。一緒に依存症を概観し、症例を考えてみましょう。</p>	<p>長尾 博司</p>	<p>生涯・専門2</p>	<p>24</p>
<p>11月25日(木)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 10月14日(木) 10時30分～ 定員に達し次第 受付終了</p>	<p>事業場における治療と仕事の両立支援</p> <p>がんやメンタルヘルス不調などに罹患した従業員を健康面、人事面からしっかりサポートし治療と就業の両立をはかることは、本人にとっても会社にとっても有意義な取り組みです。本研修では、この両立支援を行う産業医がキーパーソンとしてどのような対応を行うのかを一緒に学びたいと思います。</p>	<p>内田 和彦</p>	<p>生涯・専門2</p>	<p>24</p>

◆保健師・看護師研修◆

※単位等の取得はできません。

●保健師・看護師研修の申込受付開始は、すべて**10月18日(月)10時～**です。

<web研修> ◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、
お申し込みください◆

研修日時	研修テーマ	講師	定員
11月4日(木) 14:00～16:00	<p>【web研修会】過労死等の労災認定事案を分析する～労災疾病臨床研究補助金事業の研究成果から～</p> <p>厚生労働省では労災疾病研究を一層推進する観点から、研究課題の募集を行い、補助金を交付する事業を行っています。それらの研究の中で、最近過労死等労災認定事案を、労働基準監督署の労災認定復命書をもとにデータベースを構築し分析した研究成果が発表されました。その研究成果を労災認定事案の傾向などについて、現行の認定基準や具体的な認定事例なども交えて紹介したいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	中山 篤	単位なし 25
11月22日(月) 14:00～16:00	<p>【web研修会】実践的な職場復帰支援・コロナ禍のメンタルヘルス不調の復帰事例</p> <p>メンタルヘルス不調の職場復帰支援が浸透しつつ、今はコロナ禍の現状、複合的なことも関与すると思います。がんと同じように長く付き合う、あるいは短期間のメンタルヘルス不調があり、病名が同じでも病状や経過に個人差があり、回復にも差が見られます。この講義では、支援事例を紹介しながら「治療と仕事の両立支援」の一環としても考えていきましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	菅野 由喜子	単位なし 25
11月24日(水) 14:00～16:00	<p>【web研修会】やる気を引き出すコミュニケーションスキル～コーチングを学ぼう～</p> <p>メンタルヘルス活動を効果的に推進するためには、メンタルヘルス支援活動のキーパーソンである産業保健スタッフや管理監督者が、相談者の思いを引き出し的確な支援に繋げるための相談支援スキルの獲得が求められます。本講義で取り上げるコーチングは、相手の本来もっている能力、強み、個性を引き出し、目標実現や問題を解決するために自発的な行動を促すコミュニケーション技術です。本講義では、コーチングの基本理念からスキルの詳細、具体的な使い方等についてご紹介します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>★重要★ web上で二人一組で行う演習等がありますので、カメラ及びマイク機能が必要となります。 必ずカメラ機能をオンにして、ご参加ください。 有線LAN接続によるPCでの受講を強く推奨いたします。</p>	斎藤 照代	単位なし 25
11月29日(月) 14:00～16:00	<p>【web研修会】メンタルヘルスケア「社内研修の進め方」～ストレスチェック後のセルフケア～</p> <p>パワハラ防止法の施行、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等、最近の動向を踏まえてセルフケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なセルフマネジメントについて解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	松井 知子	単位なし 25

<会場研修>

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
11月15日(月) 14:00～16:00	衛生委員会の活用促進 現代の職場を取り巻く労働衛生の課題は多岐に渡ります。企業が、過労死対策やメンタル対策をはじめとする様々な対策に取り組んでいくためには、衛生委員会において、各対策の方針や具体的な展開について十分に調査審議することが必要です。 昨年来の新型コロナウイルス感染症について、職場における対策をどうするか議論するのが正に衛生委員会であり、新型コロナウイルス感染症対策のように緊急の課題が発生した際に、衛生委員会が十分機能していなければ迅速かつ的確に対応できず、事業活動に大きな影響を与えかねません。 この研修では、衛生委員会に関する法令や行政通達を解説した上で、衛生委員会の進め方や議題のありかたなど衛生委員会の機能を高めるためにはどうすれば良いかを考えていきます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	野村 みどり	単位なし	12
11月17日(水) 14:00～16:00	労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～ 労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、50年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	荒川 輝雄	単位なし	8

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

●人事・労務・衛生管理者研修の申込受付開始は、すべて**10月18日(月)10時～**です。

<web研修> ◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、**お申し込みください**◆

研修日時	研修テーマ	講師	定員
11月4日(木) 14:00～16:00	<p>【web研修会】過労死等の労災認定事案を分析する～労災疾病臨床研究補助金事業の研究成果から～</p> <p>厚生労働省では労災疾病研究を一層推進する観点から、研究課題の募集を行い、補助金を交付する事業を行っています。それらの研究の中で、最近過労死等労災認定事案を、労働基準監督署の労災認定復命書をもとにデータベースを構築し分析した研究成果が発表されました。その研究成果を労災認定事案の傾向などについて、現行の認定基準や具体的な認定事例なども交えて紹介したいと思います。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	中山 篤	25
11月22日(月) 14:00～16:00	<p>【web研修会】実践的な職場復帰支援・コロナ禍のメンタルヘルス不調の復帰事例</p> <p>メンタルヘルス不調の職場復帰支援が浸透しつつ、今はコロナ禍の現状、複合的なことも関与すると思います。がんと同じように長く付き合う、あるいは短期間のメンタルヘルス不調があり、病名が同じでも病状や経過に個人差があり、回復にも差が見られます。この講義では、支援事例を紹介しながら「治療と仕事の両立支援」の一環としても考えていきましょう。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	菅野 由喜子	25
11月24日(水) 14:00～16:00	<p>【web研修会】やる気を引き出すコミュニケーションスキル～コーチングを学ぼう～</p> <p>メンタルヘルス活動を効果的に推進するためには、メンタルヘルス支援活動のキーパーソンである産業保健スタッフや管理監督者が、相談者の思いを引き出し的確な支援に繋げるための相談支援スキルの獲得が求められます。本講義で取り上げるコーチングは、相手の本来もっている能力、強み、個性を引き出し、目標実現や問題を解決するために自発的な行動を促すコミュニケーション技術です。本講義では、コーチングの基本理念からスキルの詳細、具体的な使い方等についてご紹介します。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>★重要★ web上で二人一組で行う演習等がありますので、カメラ及びマイク機能が必要となります。必ずカメラ機能をオンにして、ご参加ください。有線LAN接続によるPCでの受講を強く推奨いたします。</p>	斎藤 照代	25
11月29日(月) 14:00～16:00	<p>【web研修会】メンタルヘルスケア「社内研修の進め方」～ストレスチェック後のセルフケア～</p> <p>パワハラ防止法の施行、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等、最近の動向を踏まえてセルフケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なセルフマネジメントについて解説します。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	松井 知子	25

<会場研修>

研修日時	研修テーマ	講師	定員
<p>11月15日(月) 14:00～16:00</p>	<p>衛生委員会の活用促進</p> <p>現代の職場を取り巻く労働衛生の課題は多岐に渡ります。企業が、過労死対策やメンタル対策をはじめとする様々な対策に取り組んでいくためには、衛生委員会において、各対策の方針や具体的な展開について十分に調査審議することが必要です。</p> <p>昨年来の新型コロナウイルス感染症について、職場における対策をどうするか議論するのが正に衛生委員会であり、新型コロナウイルス感染症対策のように緊急の課題が発生した際に、衛生委員会が十分機能していなければ迅速かつ的確に対応できず、事業活動に大きな影響を与えかねません。</p> <p>この研修では、衛生委員会に関する法令や行政通達を解説した上で、衛生委員会の進め方や議題のありかたなど衛生委員会の機能を高めるためにはどうすれば良いかを考えていきます。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>野村 みどり</p>	<p>12</p>
<p>11月17日(水) 14:00～16:00</p>	<p>労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～</p> <p>労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、50年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>荒川 輝雄</p>	<p>16</p>